

## 化学物質等の管理（1）

J-POWERグループは、発電所などで使用、または設備・機器等に含まれるPRTR法が規定する化学物質、ダイオキシン類、PCB廃棄物（微量PCB含有機器を含む）、石綿（アスベスト）含有品などについて、関係法令などを遵守し、適切な使用・保管・管理・処理を行っています。

### PRTR法対象化学物質の年間排出量・移動量実績（2020年度）

物質名	主な用途	取扱量	環境への排出量	廃棄物としての移動量
33:石綿	機器保温材	9.3 t/y	—	9,320 kg/y
71:塩化第二鉄	排水処理の薬剤	5.2 t/y	—	—
80:キシレン	機器の塗料	10.7 t/y	3,153 kg/y	—
240:スチレン	機器の塗料	3.0 t/y	3,040 kg/y	—
296:1,2,4-トリメチルベンゼン	燃料(灯油)	8.8 t/y	75 kg/y	—
300:トルエン	発電用燃料(石炭)	16.2 t/y	16,194 kg/y	—
405:ほう素化合物	肥料添加剤	18.2 t/y	0.8 kg/y	—

(注) 第一種指定化学物質を年間1 t以上、または特定第一種指定化学物質を年間0.5 t以上取り扱う事業所を対象に集計。

## 化学物質等の管理 (2)

### 建物および設備における主な石綿使用状況 (2021年3月末)

対象		使用箇所	現状 (使用状況)
石綿を含有する吹付け		設備機器室等の防音材、断熱材、耐火材として壁面や天井に使用	石綿含有が確認された吹付け材については対策済み
石綿含有製品	建材	建物の耐火ボード、床材等に使用	2006年8月以前に使用された建材に含まれていると考えられる。それ以降は石綿含有製品は使用していない。
	防音材	変圧器の防音材 (変電設備)	石綿含有が確認された防音材については対策済み
	石綿セメント管	地中線用の管路材料 (送電設備)	巨長：約0.6 km
	保温材	発電設備 (火力設備)	石綿含有製品残数：約21,000m <sup>3</sup> (全数の約2割)
	シール材・ジョイントシート	発電設備 (火力設備)	石綿含有製品残数：約31,000個 (全数の約半数)
	増粘剤	架空送電線用の電線 (送電設備)	電線防食剤 巨長：約2.8 km
		発電設備 (水力設備)	〔アスファルト表面遮水壁：3施設 大津岐ダム：福島県、沼原ダム：栃木県 本別発電所導水路開渠部：北海道〕
緩衝材	送電設備等の懸垂碍子	〔個数：約49万個 碍子内部において、緩衝材として石綿含有製品を使用。碍子表面の磁器部分には使用されていない〕	

※ 2006年9月の労働安全衛生法施行令の一部改正 (石綿の含有率規制が1% → 0.1%に変更) を反映